

2018/05/26 第17回観光情報学会 研究発表会

北海道における滞在場所別 滞在時間の差異 及び道の駅の立ち寄り比較

○内 大介・小竹 輝幸

(株式会社ナビタイムジャパン 交通コンサルティング事業)



1.はじめに

訪日外国人の増加

年間2,870万人
2017年（昨年19.3%増）



2020年
訪日外国人4,000万人
インバウンド消費額8兆円

北海道の現況

年間230万人
2016年度（昨年度10.6%増）



2020年
訪日外国人500万人

**本研究**

北海道において立ち寄りで訪れられているスポットの特徴は？
滞在時間を道の駅1kmメッシュ単位で着目した際の変化は？

北海道のレンタカーでの移動をサポートする訪日外国人向け観光アプリ



Drive Hokkaido!

主な機能

- ① 観光スポット検索（オフライン利用可能）
- ② Panoramic Driving Route（景観優先ルート）の紹介
- ③ ドライブツール（周辺検索）

訪道客の行動分析

- ① 北海道周遊中のGPSログを取得
- ② 測位と滞在の観点から分析

- 対応機種：Android , iPhone
- 対象言語：英語・中国語（繁体字）
- アプリ利用料金：無料

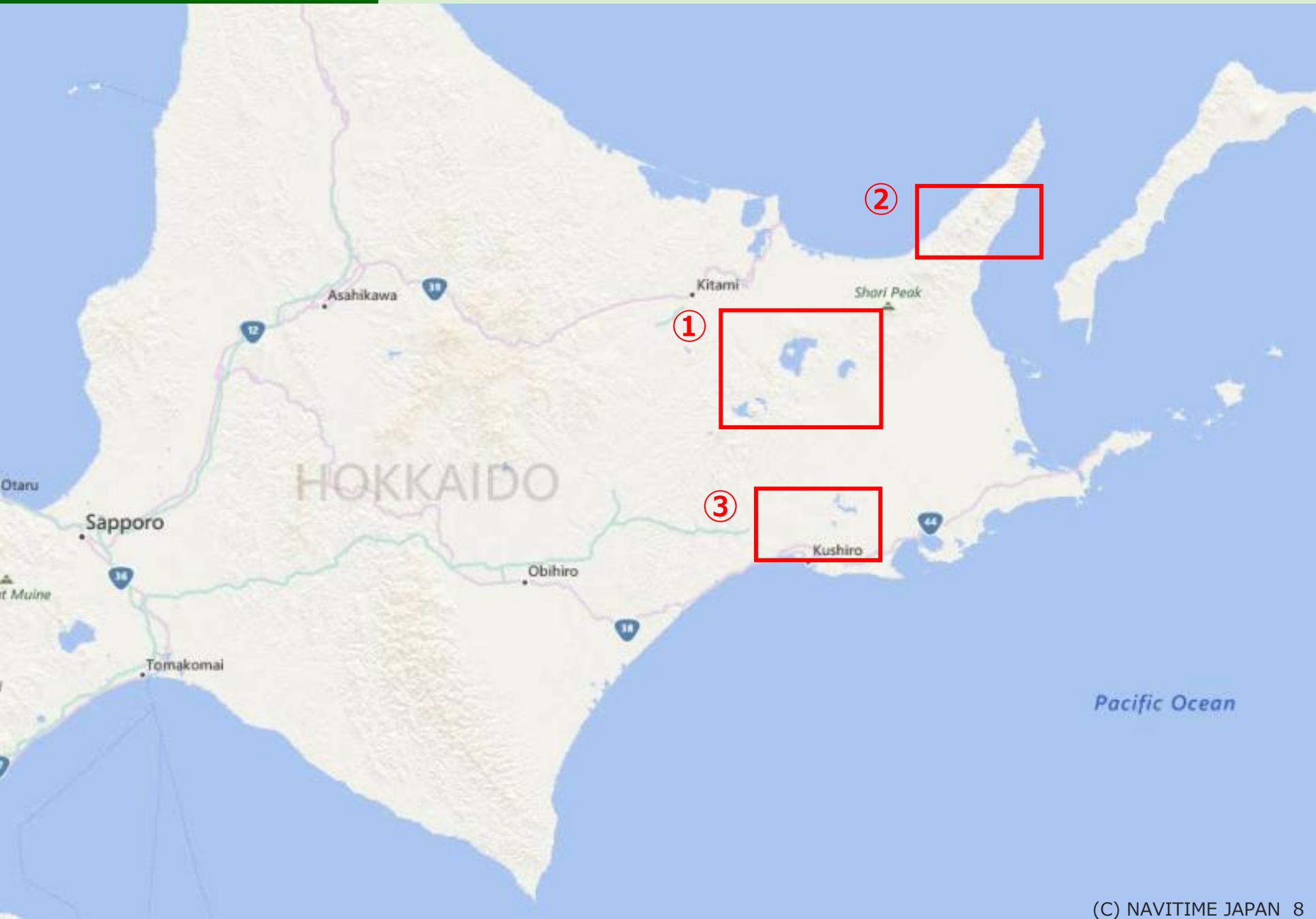


サンプル数(実績)：

年間 **1,804** UU

(2017年7月~2018年3月)

2. 滞在判定による 立ち寄りスポットの発掘



2. 立ち寄りスポットの発掘

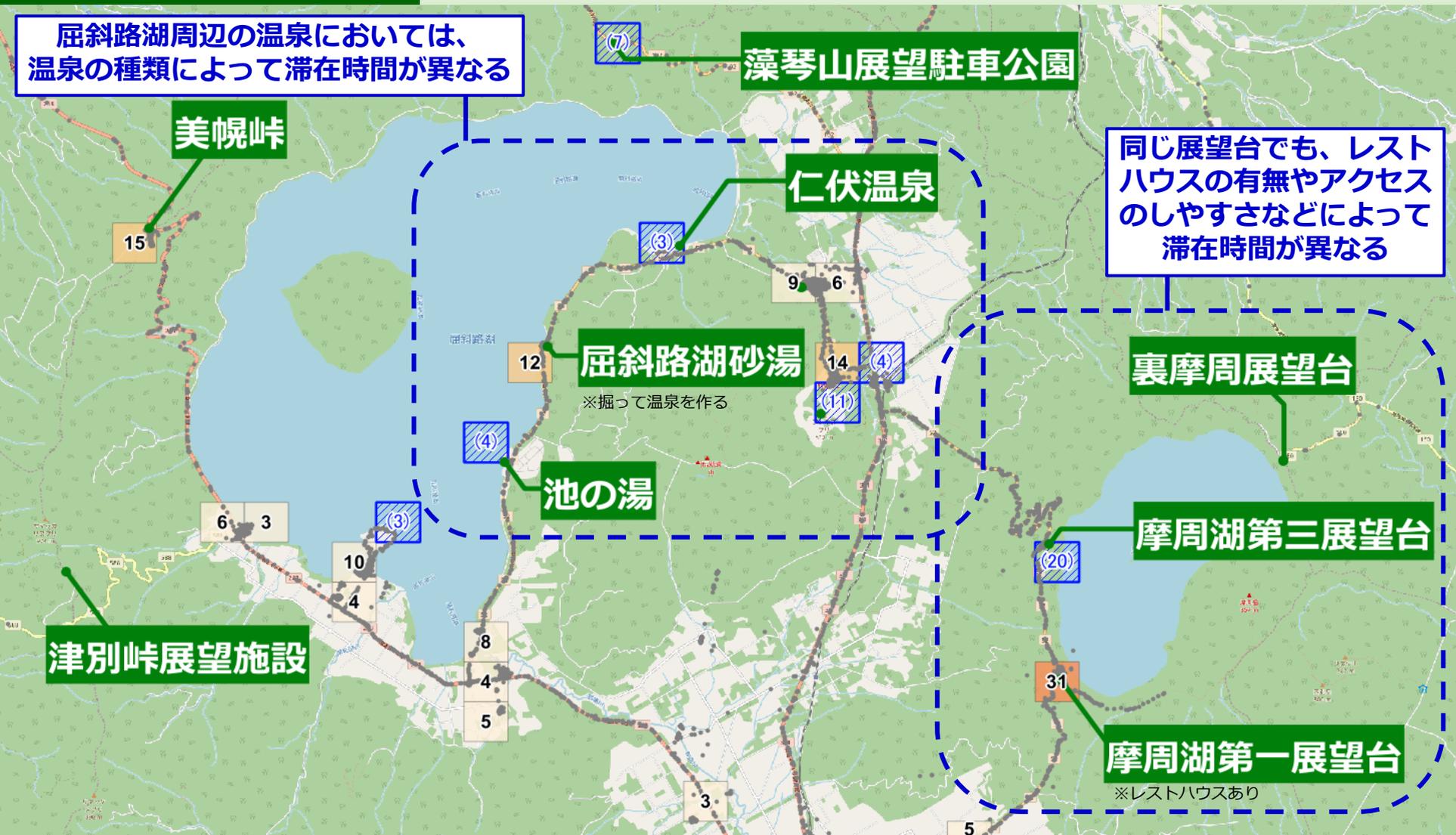
1. 摩周湖と屈斜路湖周辺



2. 立ち寄りスポットの発掘

1. 摩周湖と屈斜路湖周辺

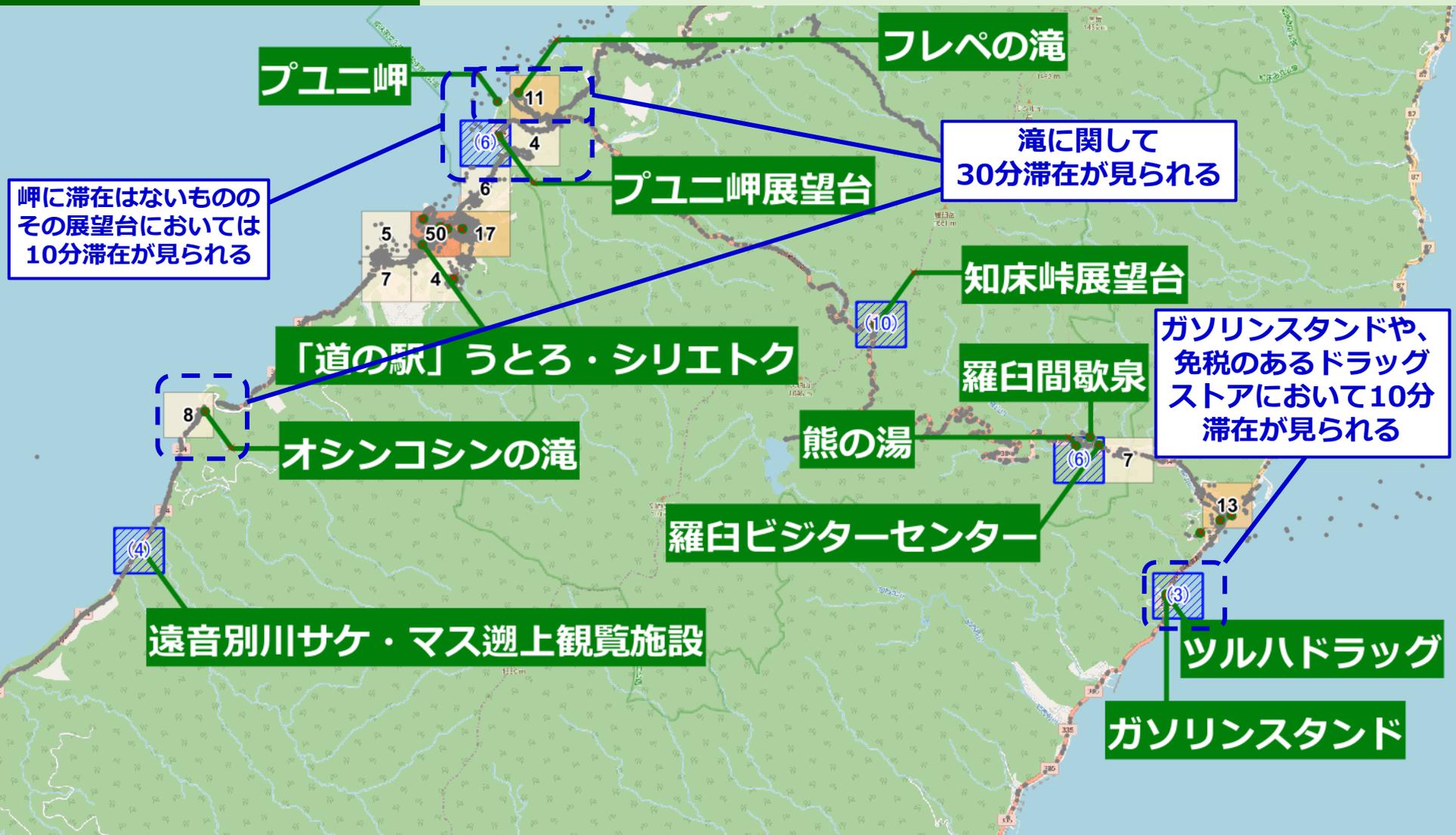
屈斜路湖周辺の温泉においては、
温泉の種類によって滞在時間が異なる



レストハウス有の展望台や砂湯など、休憩・休養できる施設においては30分滞在が、
景観を楽しんだり、簡易温浴のできる施設については10分滞在が観測された

2. 立ち寄りスポットの発掘

2. 知床半島周辺



街の中心地や点在する滝、道の駅などで30分滞在が、展望台、ガソリンスタンドやドラッグストアなどについては10分滞在が観測された

特徴1

景観の良い地点

例) 展望台・岬周辺の展望施設・遊歩道

特徴2

ロードサイドにある単独店舗（免税店）

例) ドラッグストア・ユニクロ・ガソリンスタンド

特徴3

手軽に自然を体感できるような施設

例) サケ・マス遡上観覧施設・ビジターセンター・根室野鳥観察舎

特徴4

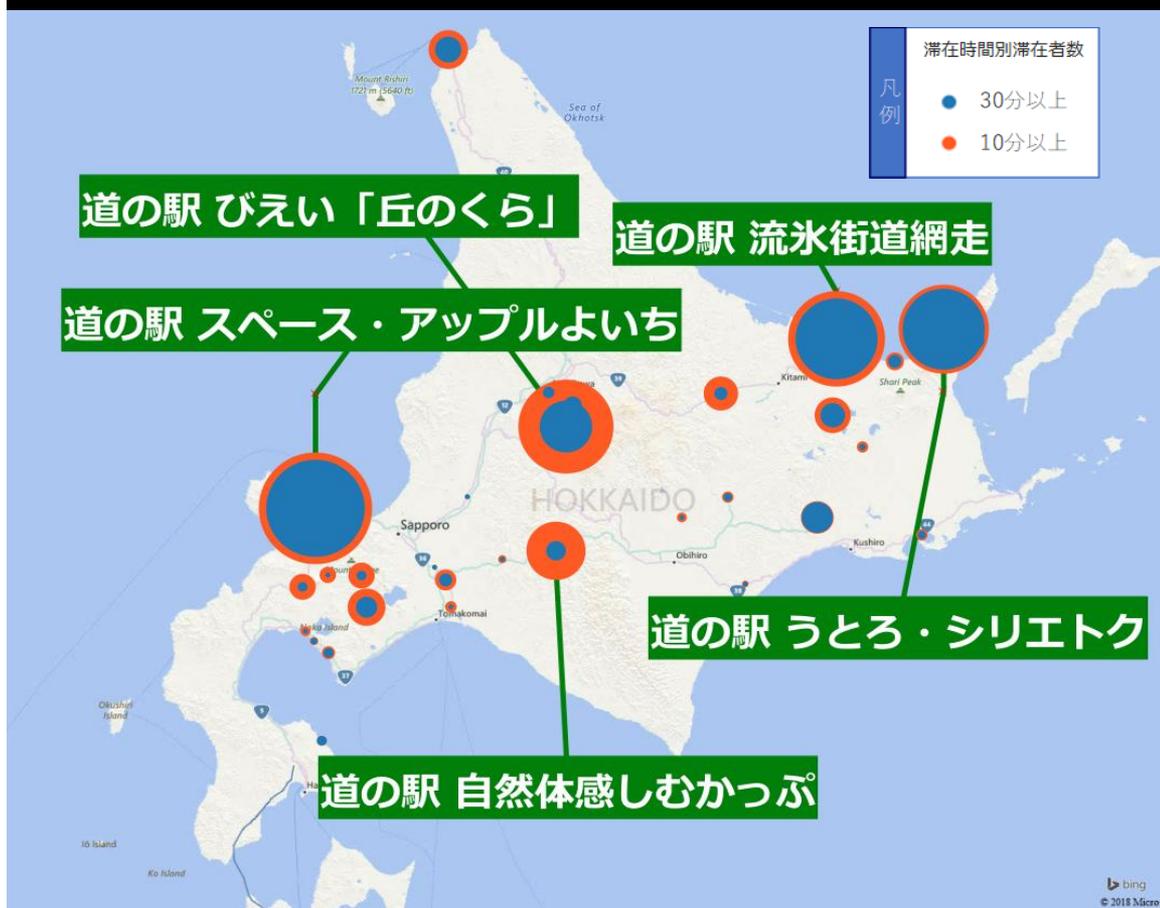
簡易温浴施設

例) 池の湯・仁伏温泉

ドライブの休憩地点としてや観光周遊ルート of 立ち寄り箇所として
訪問されている地点を抽出できたのではないかと考えられる

3.道の駅滞在時間別比較

道の駅滞在時間別滞在者数



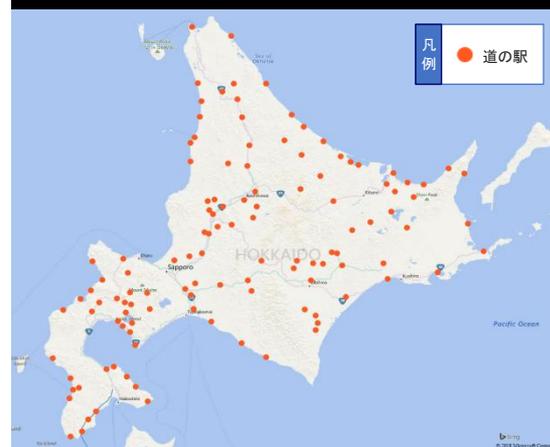
10分>>30分：

- ・びえい「丘のくら」
- ・自然体感しむかっぷ

10分≒30分：

- ・スペースアップルよいち
- ・網走流氷街道
- ・うとろ・シリエトク

2017年度道の駅

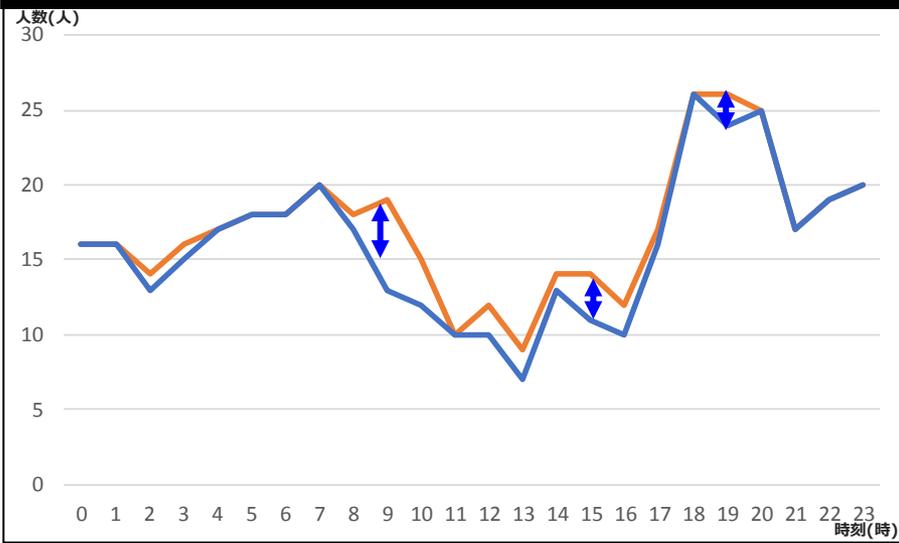


道の駅が有する設備や付帯施設、地理的要因などにより滞在時間が異なるのではないかと推測される。

4.時間帯別滞在者数比較

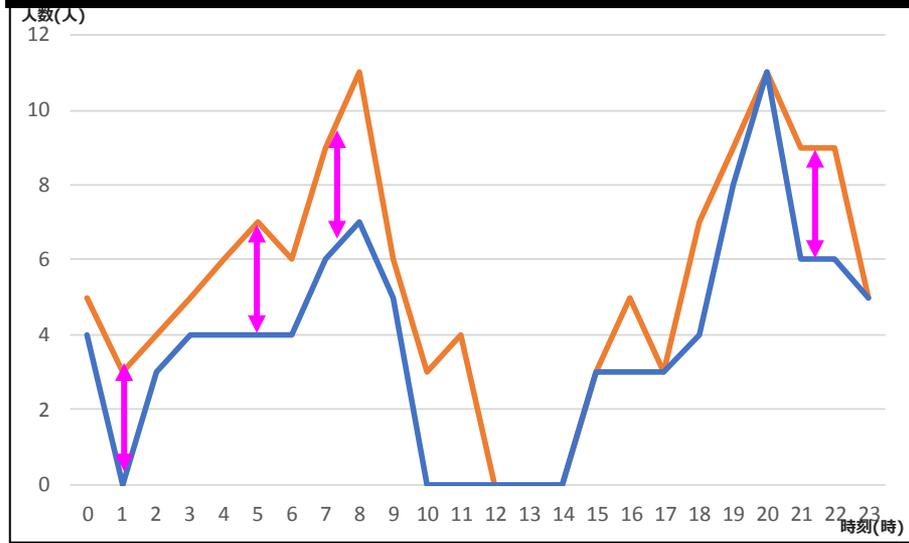


道の駅わっかない



10分滞在と30分滞在に
ほとんど差異無し

道の駅網走流氷街道

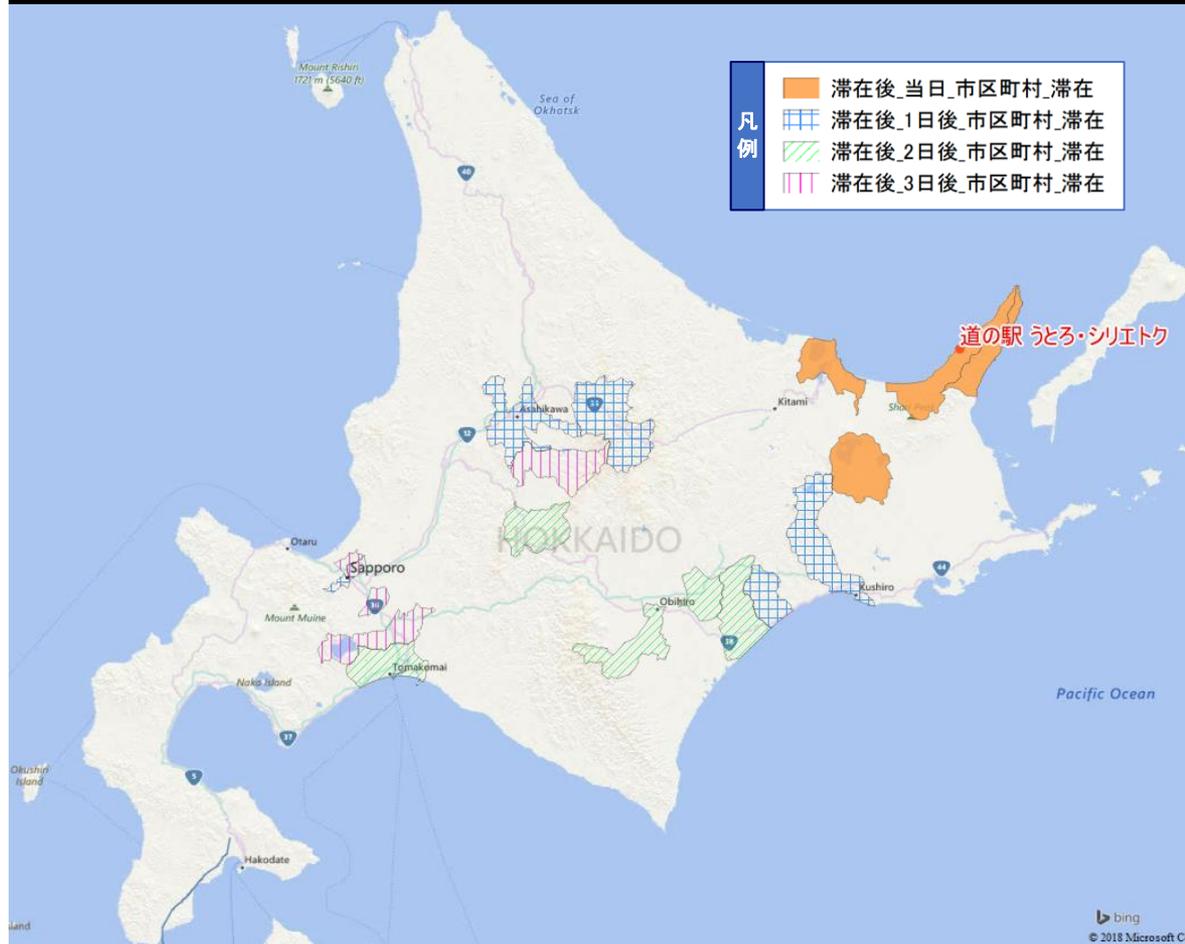


午前と午後の一部時間帯において
10分滞在のほうが多い

同じジャンルの施設でも
立ち寄り需要の高い時間帯が異なる

5.道の駅滞在後の日数別移動範囲

道の駅うとろ・シリエトク滞在後の移動範囲



当日：

斜里町, 羅臼町,
網走市, 弟子屈町

1日後：

上川町, 旭川市,
釧路市

2日後：

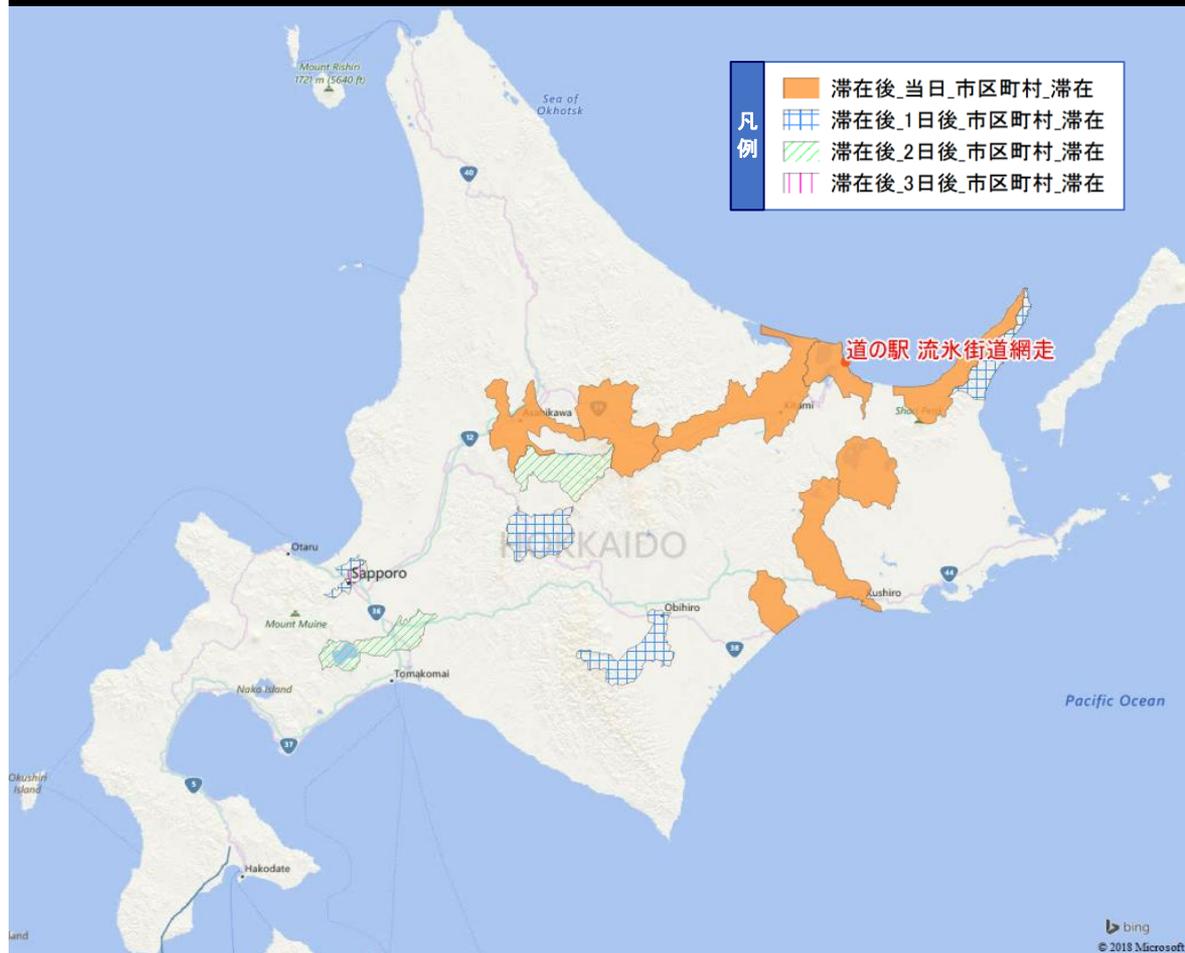
富良野市, 帯広市,
苫小牧市, 浦幌町,
池田町, 札幌市中央区

3日後：

千歳市, 北広島市,
美瑛町, 札幌市北区,
札幌市東区

現実的な移動圏域やその限界, 前後の滞在先を捉える事が可能
観光周遊ルート of 磨き上げや地域の観光スポットの検討などに利用できる

道の駅流水街道網走滞在後の移動範囲



当日：

斜里町,北見市,
網走市,弟子屈町,
釧路市,上川町,
旭川市

1日後：

羅臼町,**札幌市北区,**
札幌市中央区,
富良野市,帯広市

2日後：

美瑛町,千歳市

3日後：

札幌市東区

※赤：うとろ・シリエトクで翌日に
訪れられている市区町村

うとろ・シリエトクと比べて広範囲の移動が確認できる
同一種別の施設でも、場所・属性によって移動圏域が異なることが分かる

6.道の駅平均滞在時間別比較

1位：うたしないチロルの湯

宿泊機能を有しており、宿泊者のサンプル数が取得されたことから滞在時間が長くなっていると推測できる

2位：ステラ★ほんべつ

宿泊機能を有していないものの、車中泊しているのではないかと推測される

4位：三笠

温泉施設やパークゴルフ場が併設されており滞在時間が長くなっていると推測される

6位：森と湖の里ほろかない

宿泊施設・温泉が併設されており滞在時間が長くなっていると推測される

順	道の駅名	平均滞在時間(H)
1	うたしないチロルの湯	14.9
2	ステラ★ほんべつ	13.8
3	あいおい	7.6
4	三笠	6.4
5	かみゆうべつ温泉チューリップの湯	5.7
6	森と湖の里ほろかない	4.3
7	パパスランドさつつる	3.9
8	流氷街道網走	3.4
9	ひがしかわ「道草館」	3.2
10	忠類	3.2
11	花ロードえにわ	3.0
12	むかわ四季の館	2.8
13	うとろ・シリエトク	2.8
14	とうま	2.6
15	メルヘンの丘めまんべつ	2.3
16	しゃり	2.0
17	ウトナイ湖	2.0
18	鐘のなるまち・ちっぷべつ	1.7
19	わっかない	1.5
20	みなとま〜れ寿都	1.3

宿泊施設や、温浴施設の有無によって平均滞在時間に違いがみられる施設ごとや施設間の利用状況の把握・同業他社間の比較などに利用できる

7.さいごに

本研究の成果

- ・ 10分を滞在判定の基準として滞In者を抽出し、30分以上の滞在判定では見落としてしまう立ち寄り箇所の有用性を示した。
- ・ 道の駅での滞在時間の推移や利用時間帯など特定のスポットに着目した傾向把握分析の一例を示した。
- ・ 道の駅滞In後の滞在箇所を、滞In後の当日、1~3日後別に抽出し各地点からの日数別の移動圏域や限界移動先などの把握を行った。



今後の展開

- ・ 滞在時間に寄与する要素の抽出の検討
- ・ 滞In後の測位/宿泊箇所における分析